

スポーツマネジメントの専門家を養成する

立命館大学

スポーツマネジメントスクール

2010

開講のご案内

スポーツビジネスの世界を中心に、多くの履修生が活躍しています!!

SMSの取獲はチームを経営するためのスキルセットの習得と整理、そして財産はヒューマンネットワークとナリッジシェア。

荒木 重雄(株式会社スポーツマーケティングラボラトリー 代表取締役/SMS講師)

ホテルビジネスとスポーツビジネスの共通点・類似点・相違点を体系的に理解できたことは、埼玉西武ライオンズの事業を行う上で大きく役立っています。

荒原 正明(株式会社西武ライオンズ 取締役)

「スポーツビジネスでは、合理的な意思決定が難しい。」

講義での言葉を、プロスポーツの現場で実感しています。求められるのは、より高いマネジメント能力です。

粟井 一夫(阪神甲子園球場/阪神電気鉄道株式会社 EC事業本部 甲子園事業部)

スポーツビジネスを体系的に理解し、信頼できる仲間を得ることもできました。マネジメントは、スポーツに限らずすべてのビジネスに不可欠だと痛感します。

猪股 宏之(猪股会計事務所 公認会計士/SMS講師)

なまくら悟りの日常に、創発の刺激を頂きました。

井原 敦(社団法人日本野球機構 事務局次長)

活動の成果やステークホルダーとの関わり方が整理された。

課題解決には判断のプライオリティが大切であることを再確認する良い機会になった。

下條 佳明(横浜マリノス チーム統括本部長)

「スポーツマネジメント」という言葉の裏に潜む現実的な厳しさに気づかせていただきました。

白川 潤(浦和レッドダイヤモンズ 事業本部 広報部)

スポーツビジネスの構造を学ぶことができ、プレーヤーだった私が進むべき路のヒントをいただくことができました。

高木 大成(株式会社西武ライオンズ 事業部 次長)

スポーツを商品化し、それを販売してクラブを経営していくために必須の思考や態度を学ぶことができました。

高橋 義雄(筑波大学大学院人間総合科学研究科 スポーツ健康システム・マネジメント専攻)

知識・テクニック・人脈を得た上、物事に対する見方や考え方が変わるほど衝撃的でした。

社内での自分の役割が明確になり意欲的に励んでいます。

二宮 博(ガンバ大阪 育成・普及本部グループマネージャー)

チーム運営に必要なナレッジを教わっただけでなく、何よりもスポーツマンシップが重要であることを学べたことに感謝しています。

福本 正幸(財団法人日本ラグビーフットボール協会 トップリーグ部門/前神戸製鋼ラグビー部 総務)

私が受講した2003年は、ラグビー・トップリーグがスタートした年でした。

選手契約やリーグ・チーム運営のナレッジをタイムリーに学ぶことができました。

細谷 直(明治大学ラグビー部 ヘッドコーチ兼ディレクター/前NECラグビー部 監督)

スポーツを志す仲間がたくさんいることに勇気をもらいました。業界内に友人がいることも財産になっています。

森 貴信(株式会社西武ライオンズ 経営企画部 マネージャー)

